



ごあいさつ

社会福祉法人カルスト会
理事長 中越 平



暑さ寒さも彼岸までと言われますが、桜の開花も遅れるなど寒暖の差の大きな日が続いていた梶原もやつと心地よい春の息吹を感じる季節となり、皆様方におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

関係機関や地域の皆様方には常日頃、法人の各種事業に対しまして格別のご理解とご支援を賜りますことに深く感謝申し上げます。

法人の各事業所におきましては、日々ご利用者の安全・安心を第一に心身の状況やニーズに応じた満足いただけるサービスの提供を旨とし取り組んでおります。

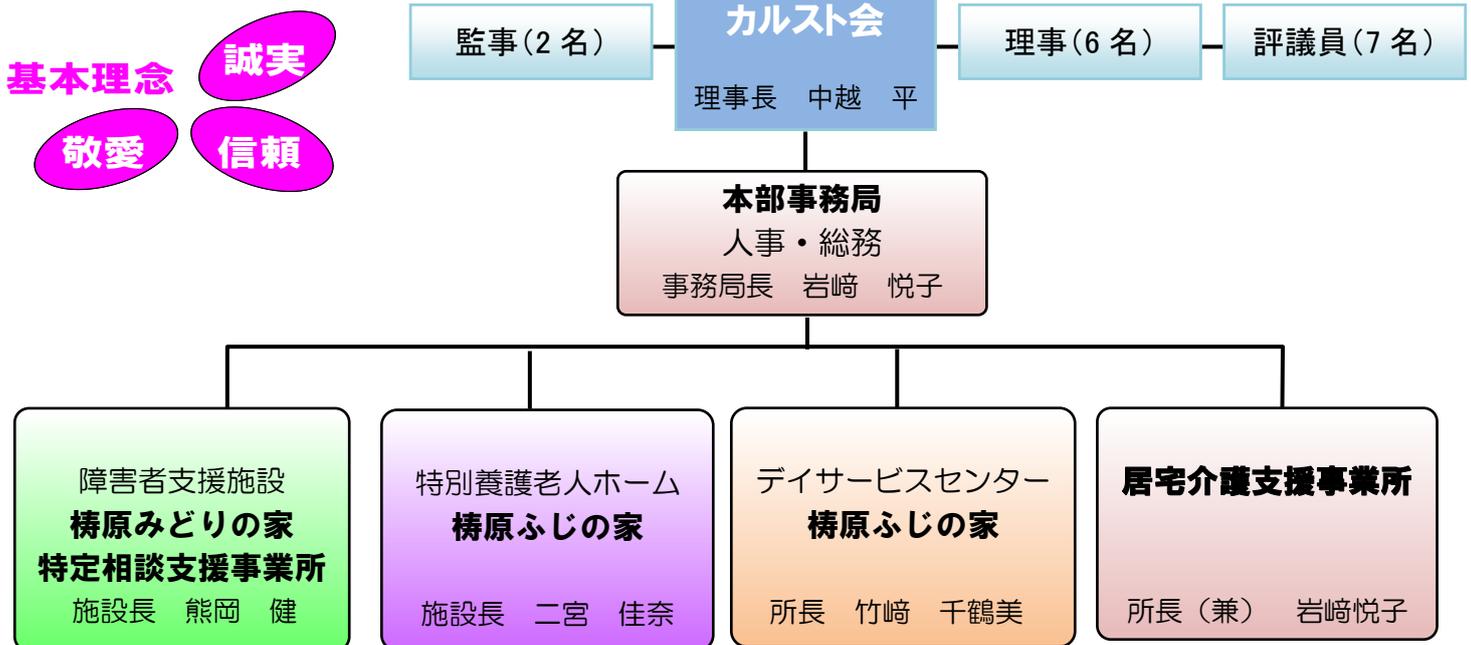
社会福祉法の一部を改正する法律の施行に伴い当法人においても改正された法律に基づいてガバナンスの強化を図るため評議員会を議決機関、理事会を執行機関とするよう定款を変更し、下記組織表のとおり評議員の人数も従来の一三名から七名に改めるとともに役員、理事会・評議員会の権限と責任の明確化を図りました。

法人内では、特別養護老人ホーム梶原ふじの家施設長の定年退職に伴い、昨年度まで本部事務局で総務係長を勤めていた二宮佳奈を施設長に異動致しました。

本年度も、新たな体制のもとご利用者のサービスの充実と質の向上を旨として役員一丸となつて取り組んで参りますので、一層のご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

組 織

(平成29年4月1日付)



デイサービスセンター 梶原ふじの家



年のはじめの書初め
一年の幸せを願って、今年の干支の酉に、思い思いの言葉をしたためました。

福を呼び込む福笑い
変わった顔のパーツで楽しみました。



青と赤い毛糸を使って、怒った青鬼や泣いた赤鬼など表情豊かな飾りになりました。節分の日には、鬼が登場し皆さん鬼退治に興奮気味でした。

種まき 第三弾 ミニトマト
夏には美味しく食べられますように。



桃の節句には、ほほえましいお姿の顔出しパネルで満面の笑み

手作りの雛飾り

牛乳パックで手先を器用に使い小物入れが完成。

正規職員 採用者

今城壮樹 (梶原みどりの家 介護員)
大下あかね (梶原ふじの家 介護員)

退職者

長い間お疲れさまでした。

岡田 量 (梶原ふじの家 施設長)
松岡 花恵 (梶原ふじの家 生活相談係長)
大谷嘉代子 (梶原みどりの家 介護員)
安井 鹿恵 (梶原みどりの家 看護師)

よろしくお願ひします。



竹崎千鶴美 (デイサービス 所長)
太郎田敦子 (梶原ふじの家 生活相談員)
(2名は29年度から継続雇用)

・編集

社会福祉法人カルスト会

〒785-0644 高知県高岡郡梶原町広野 636 番地 4

TEL:0889(65)1600

FAX:0889(65)1601

E_mail kyokucho-honbu@me.pikara.ne.jp

特別養護老人ホーム 梶原ふじの家

春風が心地よい季節となりましたが、皆さま方におかれましてはお変わりなくお過ごしのこととお喜び申し上げます。

この度の人事異動で、梶原ふじの家施設長に就任いたしました。

施設長という職責の重大さに戸惑っておりますが、歴代の施設長が築いてこられた歴史ある施設を、微力ではありますが、職員と共に守って行きたいと思っております。

利用者の皆さまが穏やかに、笑顔あふれる生活が送れるように努力して参りますので、今後ともご指導・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

特別養護老人ホーム梶原ふじの家

施設長 二宮佳奈



1月（施設内運動会）
外の寒さはなんのその、皆で楽しく運動会！「玉入れ」「干支レース」「綱引き」等して身体が温まりました。



2月（節分）

「鬼は～外！ 福は～内！」

「笑う門には福来る！」皆の素敵な笑顔に鬼は「まいった！まいった！」と仲良く記念撮影をしました。鬼に求婚されて大喜びの姿も見られましたよ。



3月（ひなまつり）

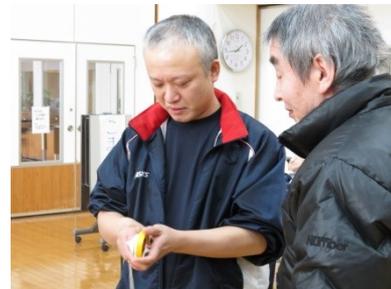


春になり、暖かい日は施設周辺に散歩に出掛ける事が出来るようになりました。寒い季節はインフルエンザや風邪の感染予防対策の為、ボランティアの受け入れが出来なくて残念でした。過ごしやすい季節になりましたので、来園して頂き交流出来る日を楽しみにしています。





施設のいろんな活動



狙って～



パン食い競争



風船バレー



1月は「正月遊び」をテーマに、かるた、福笑、コマ回しをしました。昔を思い出し、利用者同士の会話もいつも以上に賑やかでした。2月は「鬼退治」がテーマです。今回は空気銃を使い鬼の的を倒しました。特に男性は燃えていて、刑事ドラマのように構え方にこだわりを見せました。3月は恒例の「運動会」です。男性女性に分かれチーム戦を行い、女性チームの2連勝でした。最後のパン食い競争は多くの方が参加。職員も加わり、利用者VS職員の真剣勝負も行いました。笑ったり、集中したり、もうちょっと・・・等、それぞれの思いで楽しい時間を過ごしました。

三笑会 障がい者福祉大会

「だれもが笑顔で暮らせるまち」



施設代表
網本カヅミさん
杉村志津香さん



3/12 福祉大会が開催されオープニングセレモニーとして2名の利用者が施設代表として参加し『絵本の朗読』を行いました。町内の多くの方から「よかった」「感動した」とお言葉を頂きました。